



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」

株式会社ロッテ

2022年7月6日（水）

ロッテは 「自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）フォーラム」 に参画しました

株式会社ロッテ（代表取締役社長執行役員 牛腸 栄一）は自然関連財務情報開示タスクフォース*（Taskforce on Nature-related Financial Disclosures : TNFD）フォーラムに参画しました。

昨今、気候変動と同様に生物多様性への注目が高まる中、事業活動が自然環境に及ぼす影響などに関する情報開示を企業に求める動きが進んでいます。TNFDは、生物多様性の減少傾向を食い止め、回復を目指す「ネイチャーポジティブ」に貢献できるように、世界の資金の流れを変えるという目的で、自然関連リスクに関する情報開示フレームワークの構築を推進しています。今回当社が参画する「TNFDフォーラム」は、自然や金融などの専門性を有する企業・団体等がTNFDによる枠組み構築をサポートするネットワークです。当社は、TNFDのネイチャーポジティブの理念に賛同し、同フォーラムに参画することにしました。地球環境の保全は生命の存続に係わる最重要課題であり、当社の事業活動も地球環境の恩恵を受けて成り立っています。こうした考えのもと、持続可能な地球環境の実現に貢献することを重大な責任の一つと捉えて取り組んでいます。

本フォーラムへの参画を通じ、今後も生物多様性の保全、持続可能な社会の実現に向けたサステナビリティ経営を、より一層推進してまいります。

*自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）とは

TNFDは、気候関連財務情報開示タスクフォース（Taskforce on Climate-related Financial Disclosures : TCFD）に続く枠組みとして、2019年世界経済フォーラム年次総会（ダボス会議）で着想され、国連環境計画金融イニシアチブ（UNEP FI）、国連開発計画（UNDP）、世界自然保護基金（WWF）、イギリスの環境NGO グローバルキャノピーにより、2021年6月に設立された国際的な組織です。

【関連情報】

（株）ロッテのサステナビリティへの取り組み：

<https://www.lotte.co.jp/corporate/sustainability/>